

## 令和5年度第4回水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会会議録

- 1 附属機関の会議の名称 令和5年度第4回水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会
- 2 開催日時 令和5年12月20日(水)午後1時00分～午後1時45分
- 3 開催場所 水戸市役所4階 中会議室4
- 4 出席した者の氏名
  - (1) 水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会委員  
細田弥太郎, 田澤重伸, 山本大, 中島貞子, 伊藤正, 小泉直紀, 折笠慶子, 青山道隆, 矢野倉栄, 安藏秀彦, 川又一郎, 島田弘子, 豊田光恵, 池田清美, 土屋和子, 鬼澤真寿, 藤澤康彦, 梅井尚美, 杉下赫子
  - (2) 執行機関  
小林秀一郎, 小林かおり, 高橋慎一, 雲藤陽子, 鯉淵紀子, 櫻井憲男, 春日剛, 鶴田和也, 新妻聡, 荻沼泉, 大谷明寛, 古橋卓也, 小林真由美, 高久純, 寺門孝太, 寺門義業
- 5 議題及び公開・非公開の別
  - (1) 報告事項(公開)
    - ・水戸市第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(素案)について
  - (2) 協議事項(公開)
    - ・答申(案)について
  - (3) その他(公開)
- 6 非公開の理由 適用なし
- 7 傍聴人の数(公開した場合に限る) 0人
- 8 会議資料の名称
  - ・資料 水戸市第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(素案)
  - ・資料 専門分科会委員からの意見・対応
  - ・資料 答申(案)

## 9 発言の内容

### 【司 会】

それでは、定刻になりましたので、ただいまから、令和5年度第4回水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会を開催いたします。

はじめに、開会にあたりまして、本分科会の会長であります\_\_\_\_会長より御挨拶をいただきます。  
\_\_\_\_会長、よろしくお願いいたします。

### 【\_\_\_\_会長】

本日は、御多用の中、水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

年末のお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日は、本年度の第4回高齢福祉専門分科会となります。答申について審議を進めてまいります。よろしくお願いいたします。

### 【司 会】

\_\_\_\_会長ありがとうございます。

それでは、本日の協議会の定足数の確認でございます。審議会条例第6条第2項の規定では、委員の2分の1以上の出席で会議が成立することとなっております。本日は19名の方に御出席をいただき、定足数を満たしておりますので、御報告いたします。続きまして、本日の資料の確認でございます。

- ・本日の会議次第
- ・水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会委員名簿
- ・資料\_水戸市第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(素案)
- ・資料\_専門分科会委員からの意見・対応
- ・水戸市第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について(答申)

資料につきましては、以上でございます。不足等ありますでしょうか。

それでは、続きまして、議事に入ります。議事進行につきましては、審議会条例第7条の規定により、会長が議長となることとなっておりますので、会長より議事進行をお願いいたします。

また、御発言の際には、マイクをお回しいたしますので、挙手をお願いいたします。

### 【会 長】

ただいま、執行機関のほうから説明がありましたとおり、審議会の議事は会長が進めることとなっておりますので、議長を務めさせていただきます。スムーズな議事進行ができますよう、皆様方の御協力をお願いいたします。失礼ながら、議事は着座のまま進めさせていただきます。

議事に入ります前に、この委員会は、「水戸市附属機関の会議の公開に関する規程」により公開することとなっておりますので、その旨、御承知おきいただきたいと思います。

また、同規程第7条により、審議会の会議録を作成し、2名の方から署名をいただくこととなっております。本日の会議録の署名人につきましては、\_\_\_\_委員さんと\_\_\_\_委員さんをお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、議事に入ります。本日の議題は2件でございます。

まず、はじめに(1)報告事項、資料①の水戸市第9期高齢福祉計画・介護保険事業計画(素案)につい

て、執行機関からの説明、よろしくお願いたします。

(執行機関説明)

【会 長】

ただいま、執行機関から説明がありましたが、御質問等がありますでしょうか。ありましたら、挙手をもって御発言願います。

【\_\_\_委員】

最後に御説明いただいた 107 ページの家族介護用品給付事業についてです。在宅の方向けにというところで縮小になるというところが、サービス付き高齢者向け住宅に入っている方でも経済的に困っている方も結構いて、一律外すということだけだと、生活が厳しくなる人もいると思うのですが、その手当てを考えているのでしょうか。

【執行機関】

ただいまの御質問にお答えいたします。サービス付き高齢者向け住宅に入っている人の中には生活困窮というところで生活保護世帯も入っているところもあると思うのですが、対象外となる部分につきましては、生活保護の扶助対象となる部分もあるため、そこで手当てしていければよいのかと考えます。

【\_\_\_委員】

制度の間で、困る方もいると思うので、今後問題が出てくるようなときには、別に対応していただくこともあってはいいのではないかと思います。

【\_\_\_委員】

重要施策の介護人材の確保で 24 年度から 26 年度まで実施という目標指標があります。実施ということだけではなく、就職につながった人数は、次期の計画においても参考になり、私どもが評価できると考えます。目標指標についても、パーセントまたは人数など具体的な指数があるといいと思います。

【執行機関】

御意見ありがとうございます。目標指標ですが、実施と書かせていただいている経緯としましては、具体的な数字がはっきりとしておりませんので、今の時点で目標として数字を設定することは難しく、そのようなところも含めて検討して実施していく意味合いで御理解いただければと思います。

【藤澤委員】

26 年度を受けて 27 年度は第 10 期計画につながるもので、データ化していただければという意見でございます。

【会 長】

それでは、(1) 計画(素案)については、よろしいでしょうか。

続きまして、(2) の協議事項でございます。資料の答申(案)について、執行機関からの説明をお願いします。

(執行機関説明)

【会 長】

ただいま、執行機関から説明がありましたが、御意見、御質問等がありますでしょうか。御意見、御質問等がある方は、挙手をもって御発言願います。

【\_\_\_委員】

3番目の市民への認知症等に対する普及啓発について、御質問いたします。様々な世代に向けた学ぶ機会を行政として提供するというのは、具体的な施策に関しては、あくまで計画に記載している事業に限るのでしょうか。それとも他にいろいろなところで遂行している他の計画の事業と連携しながら進めていくのでしょうか。保健介護事業の一体化事業というのが国から出されていますが、その事業も3に含まれているということでしょうか。

【執行機関】

御意見のありました他の計画との連携ということですが、一体化事業につきましては、高齢福祉課も一緒に実施している事業でございますので、他の計画との連携を図りながら事業を進めていきたいと考えております。

【\_\_\_会長】

ただいま御意見が出ましたが、今後の答申の作成については、正副会長に一任願いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

【\_\_\_会長】

ありがとうございます。

それでは最後に、(3)その他について、執行機関から説明をお願いします。

【執行機関】

それでは、今後のスケジュールについて御連絡させていただきます。

今後については、1月9日～2月8日にかけて意見公募を行い、3月の市役所内での決定を経て、5月に議会へ報告。その後公表となりますのでよろしくお願いいたします。

当分科会につきましては、今後実施する意見公募により大幅な検討が必要となった場合のみ、開催することとなりますが、基本的には今回で最後となります。長い期間に渡りまして、御協議いただき、また、貴重な御意見をいただきましたことありがとうございました。

任期中の最後の会議ということで、委員の皆様から一言いただけますでしょうか。

【\_\_\_会長】

今回は会長として進行役を務めてまいりました。今回で計画から答申という形で提出できるようになりました。御協力ありがとうございました。至らない点もありましたが、何とかこれで先に進めていきたいと考えております。今後、医師会といたしましても、いろいろな御意見を聞きながら進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【\_\_\_副会長】

私は、民生委員という立場で、福祉や地域のことに今回勉強させていただきました。これからも市や高齢者支援センターとの連携を大切にして進んでいければと思っています。

【\_\_\_委員】

分科会に参加させていただき、ありがとうございました。我々歯科医師会としましても、急速に超高齢社会が進んで様々な分野から歯の施策を発信したいところがございますので、本日参加していただいている皆様からも貴重な御意見をいただきながら、連携した事業が進められればと思います。ありがとうございました。

【\_\_\_委員】

なかなか薬剤師として事業に関わることが少ないのですが、持ち帰って協力できたらと思います。ありがとうございました。

【\_\_\_委員】

看護協会は、県民の健康、生活を支援するということで、昨年から参加させていただいて、看護協会の周辺にも高齢者がたくさんいるということで、高齢者をもっと支えていきたいと考えております。ありがとうございました。

【\_\_\_委員】

ここまでスムーズにきたのかなと思います。答申というところで、何かわれわれの会議のメッセージは伝わったのかと思います。今後も、介護保険行政は続いていくので、われわれ介護支援専門員協会としても一緒に歩んでいけたらと思います。ありがとうございました。

【\_\_\_委員】

昨年消防局から社協へまいりました。福祉の仕事は初めてだったのですが、計画を作るに当たってすっきり分かってきたように感じます。今後市の福祉部門と協力しながら、福祉のまちの実践に向けて頑張っていきたいと思います。

【\_\_\_委員】

いままでの会議の資料を参考に、社会に根ざして貢献していきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

【\_\_\_委員】

今回の第9期計画においては、連絡会にも来ていただいて、意見を述べさせていただきました。いろいろな私たちの要望も載っておりますので、確認させていただきました。現場で働く私たちと行政が一体となって市民の方をケアしていけたらと思っております。ありがとうございました。

【\_\_\_委員】

水戸市に良質な介護サービスを提供するので、行政と手を組みながら進めていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【\_\_\_委員】

新荘地区は、高齢化率が高いところでございまして、一番心配している認知症について、もう少し勉強していきたいと思います。今後も行政の皆様には御活躍をお願いします。

【\_\_\_委員】

しっかり高齢化の中に入っております、自分の母が認知症にならずずっと介護していたので、この問題がとて身近なものでして、この問題に対して皆様で取り組まれていて有難く思っております。これからもこのような機会があれば参加していきたいと思います。いい機会をいただいたことを心から感謝いたします。ありがとうございました。

【\_\_\_委員】

フォーラムのメンバーでも高齢化が進んでおり、身近な高齢化問題かと思えます。この会議の度に貴重な資料を用意していただきまして、感謝いたします。これからもよろしくお願いいたします。

【\_\_\_委員】

民生委員をしておりますので、少しでも持ち帰って生かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

【\_\_\_委員】

今回の計画においては、介護保険法の改正に伴う大きな事業変更がなかった分、比較的計画の段階では、本日答申し、今後2040年に向けて築いていくというような第9期計画となったと思います。しかしながら、水戸市の高齢化率は平均よりも低いということで、先陣を切る自治体ではない分、将来に向けての高齢化率の上昇、認知症の上昇に向けて、いまから準備を進めていくのかというところで、難しい舵取りをしていかなければいけない自治体かと思います。第9期計画をどのように実施していき、その中で見つかった課題を次の第10期計画にどのように反映していくのかということが大事な第9期計画になると思いながら参加しておりました。引き続き、よろしくお願いいたします。

【\_\_\_委員】

高齢者福祉については、わたくしも2年ほど自分の母の介護をしておりましたので、高齢者に対する介護を含めて福祉関係がいかに大事かということを感じております。介護されるような状態にならないように予防するというのも大事ですが、どれだけ気を使ってもいつしかそういう状況になってしまうことがあると思うのですが、その時に家族はもちろん大変なのはしょうがない部分があるのですが、周りの環境がどれだけ家族や本人をどれだけ助けることができるかと考えると、これからは高齢者福祉が大事だと思います。これからは高齢者が増えていくので、問題を抱えていない人にも知らせていく必要があるのではないかと思います。こういった機会にたくさん学ばせていただいて、ここにいる方が地元に戻って声を届けていくことによって、自分に関係ないという人であっても、高齢者や福祉に目を向けるきっかけになると思いますので、たくさん学ばせていただきます。介護されている方や高齢者が孤独感を感じないように、孤立がキーワードとなり、社会全体で高齢者の方を見守っていくということがよいのかなと今回参加させていただいて感じたところでございます。今度ともよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

【\_\_\_委員】

市議会議員としましては、文教福祉委員会7名のうち4名が社会福祉審議会の委員でございます。4つの分科会を担当することになっております。\_\_\_先生からもありましたが、2040年に向けて水戸市の高齢者福祉計画が答申を経て策定されることになりました。計画の最後のページのPDCAサイクルが大事になってくる。専門家を含めて皆さんに水戸市専門分科会で評価に関わっていただけると有難いです。行政に言いにくいことは私か\_\_\_議員あてに言ってもらい、市民と一体となって行政が作っていく。議会が様々な意見を言って切磋琢磨して計画が今後も続いていって、第10期、11期、12期、2040年を迎えるものでございますので、よろしくお願いいたします。

【\_\_\_委員】

水戸市で働き、水戸市で子育てしていて、水戸市で年を重ねていきたいと思う市民として参加させていただいています。会議の中で率直に申していいのか悩んでしまった部分もありましたが、これから水戸市がどうなっていくのか、市民も自分事として考えていく必要がありますので、行政の皆様と専門職の皆様と市民が一緒に考えていくことが大事だと思っております。ありがとうございました。

【\_\_\_委員】

一般市民として、委員が参加することがすごく大事だと思います。よく分からないけど、出来たものに対しては、このようなことをみんなで話し合っただけで出来たということを説明できるチャンスを与えていただいたと思っただけ、大変ありがとうございました。

**【執行機関】**

ありがとうございました。

なお、委員の皆様は来年5月26日となっております。委員の改選等につきましては、改めて文書にて通知させていただきます。よろしくお願いいたします。

その他については以上でございます。

**【会 長】**

それでは、本日の審議会はこれで終了いたします。限られた時間の中で、皆様の御協力をいただき、スムーズに進めることができました。ありがとうございました。

**【司 会】**

それでは最後に福祉部長の小林からあいさつをさせていただきます。

**【小林部長】**

福祉部長の小林でございます。会長はじめ委員の皆様には長期間に渡りまして、熱心な御審議をいただきまして厚く御礼申し上げます。私自身高齢福祉の現場に長く携わっておりました。計画につきましては、これから、策定後が大事だと考えております。ここにお示ししました高齢福祉、介護保険の各事業につきましては、地域の諸団体の皆様、民間事業者の御尽力により成り立っているものと考えております。これから計画の期間が始まる訳ですが、引き続き皆様の御意見御指導を賜りながら職員一丸となって取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。御審議ありがとうございました。

**【司 会】**

それでは、委員の皆様には、大変お忙しいところ御出席をいただきまして、誠にありがとうございました。以上をもちまして、令和5年度第4回水戸市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会を終了いたします。お疲れ様でございました。